

## 第一部 グローバル企業 総合商社丸紅

2023年6月のChat-GPT発表の翌日若手社員の発案でMarubeni Chatbotを開発に着手、今年4月には外販を開始した丸紅の生成AIへの取組をまず説明。電力事業の業界トップリーダーとしての生残り戦略を推進する総合商社丸紅の過去から現在までの電力ビジネスを紐解き、丸紅のグローバル企業への脱皮のプロセス、脱炭素プロジェクト等内外の地球温暖化問題への取組等を説明します。

米国のトランプ氏の大統領への復帰により米中関係は深刻さを増すものと予測されています。中国の隣国にある日本、特に長崎県は影響を少なからず受けるでしょう。今は人手不足の時代です。企業あるいは官庁に就職するのはそんな難しくないでしょう。しかし、いつ荒波がくるかも知れません。丸紅に42年間勤務してきた経験から次のことを経済学部 학생さんには今、学んでおくべきことを先輩としてアドバイスさせていただきます。

1. 生成AIの活用法を学ぶ
2. 世界の地政学的な問題について学ぶ
3. 世界の歴史について造詣を深める
4. 財務会計の知識を深める、商法、民法の基礎的な知識習得
5. 理科、数学の基礎を復習する（生成AIの出現により文系、理系の垣根はなくなります）
6. ビジネス英語を習得する（今はYouTubeで独習できます）

## 第二部 インド

丸紅の社長は、今後の同社の重点国としてまず米国、次は2000兆円の個人資産がある日本、日本の次はインドと最近の決算説明会でアナリストの質問に対して答えています。世界一の人口を有する若い国インド、経済成長が約束されているインド。インドへの知識を深めれば就職にも有利に働くと思います。日本では地理的に遠いインドについて知っている人は少ない。